

ご挨拶

会長 豊田 勝良

最近、すっかり朝晩が涼しくなってきました。又、各地から紅葉の便りも聞こえてきました。町会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。日頃より町会活動に対しましてご理解、ご協力を頂きありがとうございます。

先月19日、イギリスではエリザベス2世女王の国葬が行われました。ご視聴された方も多かったと思います。テレビに映し出された画面にはノーマスク姿のイギリス国民、各国代表の方、そして天皇陛下、皇后陛下もノーマスク姿で参列されていました。又、先月27日には、安倍元首相の国葬が行われました。テレビに映し出された画面にはマスク姿の参列者。欧米ではマスクをしないのが当たり前で、日本ではマスクをするのが当たり前のようです。どちらが正しいのかわかりませんが、マスクをすることは、人にうつさない、うつされない。日本人のやさしさ、気遣いだと思います。ふと、東京オリンピックの「おもてなし」を思い出しました。コロナ禍の中、新規陽性者数も一時に比べると大分少なくなってきたようです。それでもまだまだ1日数千人単位の新規陽性者が出ています。町会員の皆様には引き続き健康に留意し、お過ごしいただきたいと思います。

＜スマホで町会ホームページを見てみよう＞

下記のとおりスマホ講習会を開きます（無料）。皆様ふるってご参加ください。

日時： ①10月21日（金）15時～17時

②11月4日（金）15時～17時

どちらかをお選びください。

場所： 石神井庁舎5F 第6会議室 各回定員10名

申込： 所属する班長または支部長にお申込みください。申込者 多数の場合先着順とさせていただきます。

こんなことを学ぶ予定です。

- スマホの基礎(カメラ、地図、インターネット、アプリダウンロード、ライン、QRコード等)
- 町会ホームページの開き方
- 回覧物チラシの見方
- 町会便りの見方
- 最近の町内会の活動の見方
- その他質疑応答



主催 石神井町石神町会 「令和4年度東京都地域の底力発展事業助成」対象事業

インフルエンザの季節が到来しました。予防接種はお早めに。

ドクターアドバイス

各部のお知らせ

防災会

防災訓練

平素は町会の各事業に対してご理解、協力をいただきありがとうございます。

さて、防災会として年一回防災訓練を実施します。コロナウイルス感染対策を行いつつ、いつ来てもおかしくない巨大地震等の災害に備える為、石神井消防署石神井公園出張所署員の指導のもと、下記の日程で防災訓練を行います。

短い時間ですが、一人でも多くの方が体験・知識を身に付けていただける場にしたいと思っています。

日 時：令和4年11月13日（日曜日）

時 間：10時～12時頃まで＜9時30分～受付開始＞

場 所：みんなの広場

【石神井町8丁目石神井幼稚園前】

訓練内容：消火器による初期消火訓練・煙体訓練・AEDを使用した応急救護訓練・軽可搬ポンプで放水体験・起震車体験(予定)・防災用トイレの組み立ての展示

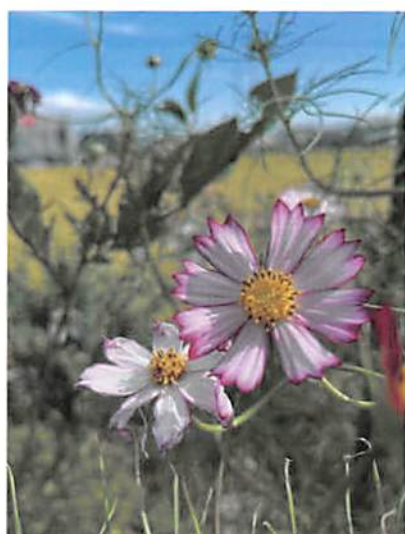
尚、来場者には、保存食・保存水（賞味期限5年）・簡単トイレ(1回分)を150名の方に配布します。雨天の場合は中止にします。



防災用トイレ

地域福祉部

毎年恒例の認知症勉強会



毎年恒例の認知症勉強会を、今年はある11月17日(木)午前10時から、石神井庁舎5階の第6会議室で行います。今年も石神町会と石神井地域包括支援センターが協力して行います。10月半ばになりましたら、ご案内のチラシを回覧します。

人生100年時代ともなると、認知症は誰でもが患う可能性のある病気です。インフルエンザなどと同じように、誰でもが認知症について正しい知識を身につけ、認知症の人やその家族を暖かく見守り、手を差し伸べられるようになることが求められます。

“認知症になったら、その人の人生は終わりだ”というのは誤った認識です。認知症を引き起こすアルツハイマー病の初期から中程度では、脳の働きが悪くなっているのは、物忘れや判断に関するわずか5%にも至らない部分だけで、残りの95%以上は正常に働いています。感情や思考については正常な働きをしているため、喜怒哀楽がはっきり表れます。そのことを周りの人達が理解していれば、感情豊かな交流も可能です。

認知症の症状には、中核症状と行動心理症状あるいは周辺症状というものがあります。怖いのは、ものとりれ妄想、徘徊、暴力行為などの行動心理症状・周辺症状といわれるものですが、これらは認知症を正しく理解し、上手にお付き合いすればかなりの程度防ぐことができます。

認知症は15年から20年という長い年月をかけてゆっくり進行する慢性の病気です。認知症になっても、周りの人の理解と協力を得ながら、“認知症とともに自分らしく生きる”という前向きな姿勢が大切です。

3年ぶりに「大人の社会科見学」のバス旅行を開催します。

大人気の地下神殿のような調圧水槽『首都圏外郭放水路』の見学を1番の目的として秋の一日をご一緒に過ごしませんか？

日時：11月23日（水）祝日

会費：会員の方は5,000円程度を予定

詳細、申し込みは回覧板、掲示板にてご確認ください。

放水路は階段が116段ありますので、ご自身の足でしっかり歩ける方の参加をお願いします。未就学児は参加できません。祝日ですので、普段忙しくなかなか町会活動に参加できない方の申し込みもお待ちしております。

但し、コロナ感染状況により中止になる場合があります。



総務部 4年度 地域の底力 「令和発展事業助成事業」対象事業

8月21日（日）石神井庁舎で13時～16時までスマホ教室が開かれました。東京都から派遣された4人の講師の下で会員18名が受講しました。内容は以下の通りです。



- ① 基本操作 【ホーム画面のタップ、ピンチ、スワイプ、ロングタッチ、ドラッグ、地図情報を使う】
- ② カメラアプリを起動して写真・動画を撮って保存・再生
- ③ QRコードの読み取り
- ④ 文字入力を体験してインターネットを使う。入力情報をスクリーンショットする方法
- ⑤ アプリダウンロードの方法
- ⑥ ラインの友達登録の方法、ラインによるグループミーティングの方法
- ⑦ セキュリティー【個人情報を守るためのロック、パスワード、フィッシング詐欺、サポート詐欺、ワンクリック詐欺等】



講師が、手元資料とプロジェクター画像を使い説明。サポート役の3人が受講者18人を見て回り、個人教授に近い丁寧な指導。講習に使うスマホも貸してくれました。

講習後のアンケートでは、

- 講師の説明がわかりやすかった。12名、まあまあ2名。
- 基本操作が理解できた、11名、まあまあ3名。
- 応用操作を、理解できた人は、ライン7名、写真4名、アプリ2名、IT1名。
- もう少しレベルアップの講習を希望した人は、2名でした。

はじめての試み、まあよかったようです。

地域情報

石神井障害者地域生活支援センター ういんぐ

石神町会のみなさま、こんにちは！地域生活支援センターういんぐです。

今回は、12月にういんぐで開催を予定している2つの講座をご紹介します♪

精神保健福祉講座

「精神科医から学ぶ双極性障害の基礎知識」
講師：医療法人社団じょうどう 慈雲堂病院
精神科医師 船木 まどか氏
日時：令和4年12月15日（木）
14:00～16:00
会場：石神井保健相談所2階講堂
定員：先着25名
※オンラインによる参加も可能。
費用：無料

精神保健福祉ボランティア講座

日時：令和4年12月3日（土）
13:00～14:00
会場：石神井障害者地域生活支援センター
ういんぐ
定員：10名程度（先着順受付）
費用：無料

ういんぐのボランティア活動について
講座を開催します。

詳細な申し込み方法、お切等は、ういんぐの広報誌「すずらん」や練馬社協ホームページ等でご確認ください！11月頃に掲載予定です。

【問合せ先】

〒177-0041
東京都練馬区石神井町7-3-28 石神井保健相談所併設
TEL:03-3997-2181 FAX:03-3997-2182



ういんぐが属する「練馬区社会福祉協議会」は、みなさまにご支援、ご協力をいただき70周年を迎えました。ありがとうございます！

広報部

御礼 町会便り頂きました

過去に発行したが、現在町会が保有していない「町会だより」を探しており、どなたかお持ちなら譲っていただけませんかと前号6月発行の「町会だより」61号で、お願い致しました。嬉しい事にこの記事に早速反響がありました。町会員のお一人から、欠号をお持ちとの連絡を頂き、それを町会に譲って下さいました。大事な資料を頂き、あつく御礼申し上げます。

欠号は、17冊あったのですが、その内18、22、26、27、28、30、31、35号の計8冊分を頂きました。おかげで、欠号は9冊に減り、現在欠号なのは、2、4、5、7、14、15、16、24、25号です。もし御自宅で所蔵されている方がございましたら、気楽な家（5393-1023）に連絡していただきたいと存じます。よろしくお願い致します。

発行者：豊田 勝良 担当部：広報部 広報部長：坂本 直明